

岸和田地区更生保護

サポートセンター だより

事務所 〒596-0045 岸和田市別所町3丁目12-1 岸和田市立保健センター3階
TEL:072-438-6660 FAX:072-438-6650

◀ 保護司のサロンとして ▶

岸和田地区サポートセンター長 べ野 久寿喜

今年の4月から、「岸和田地区更生保護サポートセンター」のセンター長に就任しましたべ野久寿喜でございます。前任者の楠本二郎さん同様よろしくお願いいたします。

さて、サポートセンターの機能を改めて見直し、保護司の皆様への情報発信の一環としてサポートセンター内のライブラリーを紹介させていただきます。

近隣地区からの保護司会だより、大阪保護観察所から購入した更生保護に関するDVD・冊子各地区の周年記念誌等々かなりの資料や冊子が揃っています。また、保護司活動に必要な提出用報告書、大小封筒なども常備しています。(裏面参照)

ぜひ、サポートセンターに立ち寄っていただき、コーヒーなどをのんで、保護司さんの“心のサロン”として活用してください。月曜から金曜まで午前10時から午後4時まで開所しています。但し、土・日・祝日は休みとなっています。

◆ サポートセンターの組織 ◆

サポートセンター長 べ野久寿喜 副サポートセンター長 新田賢一

企画調整保護司 池田秋男、岩崎郁代、長田喜代子、柿本孝治、金田隆行、川口博巳、古石健一、べ野久寿喜、田中明男、谷川正子、新田賢一、根来亮裕、本村 博

サポートセンター駐在保護司 (午前10:00~12:30 午後13:00~16:00)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	柿本孝治	岩崎郁代	古石健一	田中明男	本村 博
午後	べ野久寿喜	長田喜代子	谷川正子	新田賢一	金田隆行

◆ サポートセンターの機能 ◆

- (1) 保護観察、生活環境の調査等の処遇活動に対する支援
- (2) 地域の関係機関・団体との連携の促進
- (3) 地域に根差した犯罪・非行防止活動の推進
- (4) 更生保護関係団体との連携の推進
- (5) 地域への更生保護活動に関する情報の発信



「他機関に“つなぐ”ことができた」 企画調整保護司 長田 喜代子

サポートセンターは、保護司が主体に運営。そして、企画調整保護司は当番制で月曜日～金曜日まで駐在しています。当番は、対応したことの内容を活動日誌や相談カードに書いています。日誌や相談カードは、単に引継ぎでなく、共通認識とともに1年を通して“サポセン”の役割が見える大切な資料となっています。

現在、いろんな支援事業に、「〇〇サポートセンター」という名称が数多く使用されていることから、市民の方からは多種にわたっての問い合わせがあります。今年に入って我がセンターに3件の相談電話がありました。対応内容は、子どものこと、自身の就労相談等でした。相談内容を聴いて結果サポートセンターから教育関係機関などに確認の連絡。就労の相談では、雇用に関する件で保護観察所の紹介につないだと報告がありました。相談相手からは、丁寧な対応に対する感謝の言葉もありました。

これらのケースから、サポセンの役割のひとつとして、他機関に“つなぐ”ということを変更して企画調整会議で確認し合えたことをお知らせいたします。

所蔵図書・DVDのご紹介

■所蔵図書

◎『日本更生保護協会100年史』 ◎『更生保護50年史』1、2集

◎『更生保護の課題と展望』

—更生保護制度施行50周年記念論文集—

◎『おおさかの更生保護50年史』

◎岸和田地区周年記念誌（25、40、50、60周年）

◎大阪各地区周年記念誌（多数） ◎『社会保障入門2018』

◎『精神障害者の経済的支援ガイドブック』

◎『もう大丈夫』他 玄 秀盛著 ◎『保護司のための発達障害Q&A』

◎『私を代わりに刑務所に入れてください』野田 詠氏著

◎『プロカウンセラーの聞く技術』 ◎『生きる力をつける支援のために』前田 ケイ著

■所蔵DVD

◎『ボクの居場所』、『心のリレー』、『心の家路』

—社明運動広報ビデオ—

◎『未来へはばたけ少年たち』—泉州寮の願い—

※サポートセンターにはこの他にも多数の図書・DVDがあり、保護司は自由に閲覧できます。是非ご活用ください。



備え付けの報告書等

* 保護観察経過報告書（甲） * 1号交通保護観察経過報告書（甲）

* 短期保護観察経過報告書 * 生活環境調整報告書

* 転居・旅行許可申請書 * 各サイズ封筒・手提げ紙袋・クリアファイル

※サポートセンターには、このほか多数の備え付け備品があります。

